

「大学のカルト対策」ガイド

北大の櫻井、大畑教授が出版

大学のカルト対策

櫻井義秀・大畑昇 編著



キャンパス・カルトとの戦い方、教えます！
教職員、カウンセラー、朝樹さん、必読の書！

反社会的な教団の布教、信者獲得の場として「大学」が注目され、大規模な「カルト問題」の最前線である大学―その在り方も問われている。学生生活支援の一環として積極的に対策に取り組む大学は増えているが、インターネットのSNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）を活用するなど、キャンパス

談室長を務めた大畑昇・恵泉女学園大学長がキャリブラス内の勧誘実態と対策を報告し、久保内浩嗣・日本学生相談学会のシンポジウムをベースとして編集された。

同教授は「カルト対策」は学生生活支援という意味だけでなく、大学教育を学生と社会に対して保障することもあって、と指摘。「大学がカルト対策を行うのは大学教育の実質化のため」と論じ、この問題で「大学教育の根幹が問われ」ている、とも力説している。

問われる学生指導法 勧誘手法も様変わり

「カルト問題」の最前線である大学―その在り方も問われている。学生生活支援の一環として積極的に対策に取り組む大学は増えているが、インターネットのSNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）を活用するなど、キャンパス

(津村恵史)